

クミアイアタックオイル（マシン油乳剤）

適用害虫と使用方法

2023年10月11日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マシン油を含む農薬の総使用回数
なす いちご	ハダニ類	100～150倍	100～300L/1	-	-	散布	-
さんしょう(葉)	ミカンハダニ	150倍	0a	5月～10月			
かんきつ	カイガラムシ類 ミカンハダニ	60～80倍	200～700L/1 0a	12月～3月			
	カイガラムシ類	100～200倍		6月～10月			
	ミカンキジラミ	80倍		生育伸長期			
	ミカンサビダニ	100倍		-			
	ミカンハダニ	100～400倍		4月～10月			
なし	カイガラムシ類 ハダニ類	50倍		発芽前			
	ニセサビダニ	50～100倍					
りんご	カイガラムシ類	50倍		芽出し直前直後 展葉期(発芽後2週間まで) 展葉期(発芽後3週間まで)			
	ハダニ類	100倍					
		200倍					
びわ	カイガラムシ類	50～100倍		果実収穫後～開 花前			
	ミカンハダニ	100倍					
おうとう	ウメシロカイガラムシ	30倍		発芽前			
もも	モモアカアブラムシ	30～50倍					
	カイガラムシ類						
ネクタリン	モモアカアブラムシ	30倍					
小粒核果類	カイガラムシ類	50倍					

適用拡大登録月日：2023年10月11日

クミアイアタックオイル（マシン油乳剤）

適用害虫と使用方法

2023年10月11日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マシン油を含む農薬の総使用回数		
パパイア	ハダニ類	100倍	200～700L/10a	生育期～果実肥大	-	散布	-		
マンゴ				緑枝硬化期～出蕾期					
アテモヤ				春剪定直後					
パッションフルーツ				収穫後～開花期（発蕾期）					
さんしょう（果実）	ミカンハダニ	150倍	200～700L/10a	5月～10月	-	-			
レイシ	コウノアケハダニ	100倍		-					
かき	フジコナカイガラムシ	50倍		発芽前					
くり	カイガラムシ類			-					
樹木類		100倍		-					
しきみ	サビダニ類			-					
げっきつ	ミカンジラミ	80倍		生育伸長期					
茶	クワシカイガラムシ	100～150倍		1000L/10a			4月～9月	-	-
		50～100倍					10月～3月		
	チャトゲコナジラミ	100倍		200～400L/10a			4月～9月		
		カンザワハダニ	50～100倍		春季発芽前又は摘採直後				


適用拡大登録月日：2023年10月11日

クミアイアタックオイル（マシン油乳剤）

展着剤としての使用方法

2023年10月11日現在

適用農薬名	作物名	使用量	使用方法
ベノミル剤、チオファネートメチル剤、マンネブ剤	かんきつ	25～50mL/散布液10L	添加
ベノミル剤	なし	-	本剤でベノミル剤を20倍に希釈し、塗布する

 適用拡大登録月日：2023年10月11日

クミアイアタックオイル（マシン油乳剤）

ジベレリン剤と混用で使用する場合

2023年10月11日現在

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マシン油を含む農薬の総使用回数
かんきつ(温州みかん、長門みかん(無核)、すだち、平兵衛酢、かぼすを除く)	花芽抑制による樹勢の維持	60～80倍	200～700L/10a	収穫後～3月	-	立木全面散布又は枝別散布(ジベレリン2.5ppm液に加用)	-
温州みかん				11月～1月(但し、収穫後)			
温州みかん(苗木)				11月～1月			

 適用拡大登録月日：2023年10月11日